

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成25年3月21日(2013.3.21)

【公開番号】特開2012-107021(P2012-107021A)

【公開日】平成24年6月7日(2012.6.7)

【年通号数】公開・登録公報2012-022

【出願番号】特願2012-1163(P2012-1163)

【国際特許分類】

A 6 1 K	45/06	(2006.01)
A 6 1 K	9/20	(2006.01)
A 6 1 K	9/16	(2006.01)
A 6 1 K	31/616	(2006.01)
A 6 1 K	31/4439	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
A 6 1 P	29/00	(2006.01)
A 6 1 K	47/02	(2006.01)
A 6 1 P	9/10	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	25/28	(2006.01)
A 6 1 P	5/24	(2006.01)
A 6 1 P	15/00	(2006.01)
A 6 1 P	19/02	(2006.01)
A 6 1 P	25/04	(2006.01)
A 6 1 P	25/06	(2006.01)
A 6 1 P	9/00	(2006.01)
A 6 1 P	7/00	(2006.01)
A 6 1 P	7/02	(2006.01)
A 6 1 P	19/06	(2006.01)
A 6 1 P	19/00	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	45/06	
A 6 1 K	9/20	
A 6 1 K	9/16	
A 6 1 K	31/616	
A 6 1 K	31/4439	
A 6 1 P	43/00	1 1 1
A 6 1 P	29/00	
A 6 1 K	47/02	
A 6 1 P	9/10	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	25/28	
A 6 1 P	5/24	
A 6 1 P	15/00	
A 6 1 P	9/10	1 0 3
A 6 1 P	29/00	1 0 1
A 6 1 P	19/02	
A 6 1 P	25/04	
A 6 1 P	25/06	
A 6 1 P	9/00	

A 6 1 P 7/00  
A 6 1 P 7/02  
A 6 1 P 19/06  
A 6 1 P 19/00  
A 6 1 P 43/00 1 2 1

**【手続補正書】**

**【提出日】**平成24年1月31日(2012.1.31)

**【手続補正1】**

**【補正対象書類名】**特許請求の範囲

**【補正対象項目名】**全文

**【補正方法】**変更

**【補正の内容】**

**【特許請求の範囲】**

**【請求項1】**

- a ) 腸溶コーティングされていないプロトンポンプ阻害剤を含む顆粒、
- b ) 20分以内に胃液50mlのpHを7以上に上昇させる水不溶性緩衝剤、及び
- c ) 非ステロイド系抗炎症剤を含む顆粒

を含み、腸溶コーティングを含まず、上記(a)及び(b)の顆粒を圧縮した形状で含む非腸溶コーティング錠剤形。

**【請求項2】**

非ステロイド系抗炎症剤がアスピリンである請求の範囲第1項に記載の剤形。

**【請求項3】**

プロトンポンプ阻害剤がランソプラゾールである請求の範囲第2項に記載の剤形。

**【請求項4】**

アスピリンを50～100mgの量含む請求の範囲第3項に記載の剤形。

**【請求項5】**

アンギナ、大動脈・肺動脈シャント閉塞、結腸直腸癌、食道癌、結腸癌、冠動脈疾患、痴呆、月経困難症、心筋梗塞、関節リウマチ、骨関節炎、疼痛、頭痛、偏頭痛、卒中、血小板血症、術後血栓塞栓症、虚血、滑液囊炎、認識低下、発熱、痛風、筋骨格疾患、軟部組織損傷及び心膜炎からなる群から選択される状態を1つ以上有する患者の治療用医薬製造のための、20分以内に胃液50mlのpHを7以上に上昇させる水不溶性緩衝剤、腸溶コーティングされていないプロトンポンプ阻害剤及び非ステロイド系抗炎症剤を含む非腸溶コーティング錠剤形の使用。

**【請求項6】**

NSAIDをPPI及び緩衝剤と組み合わせた胃腸管をNSAID治療から保護する医薬製造のための、NSAID、腸溶コーティングされていないPPI及び20分以内に胃液50mlのpHを7以上に上昇させる水不溶性緩衝剤を含む非腸溶コーティング錠剤形の使用。